

# 第59回三重県透析研究会学術集会

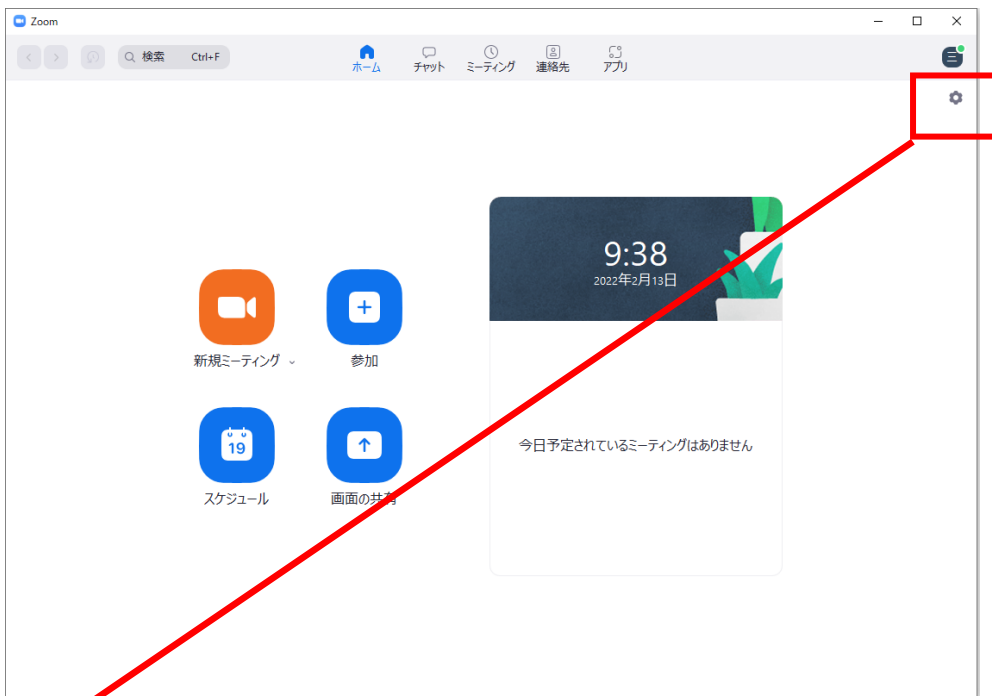
座長先生用マニュアル

# セッションに入室する前のお願い

- ①入室する場合には必ずZoomアプリはサインイン
- ②入室前に表示名変更をお願いします。

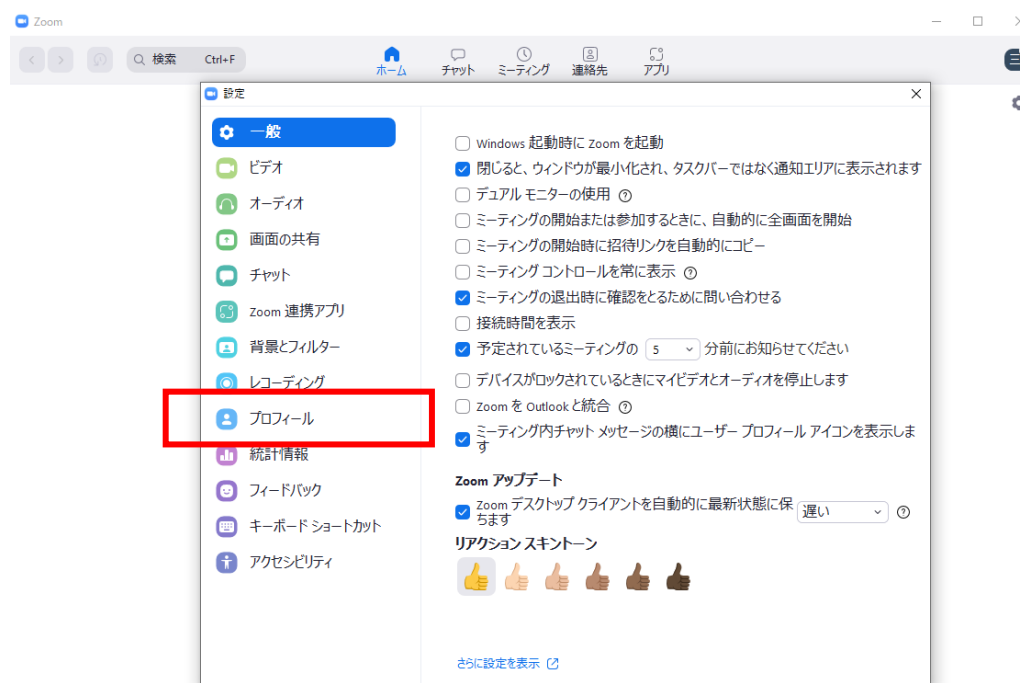
# Zoom名称変更の方法

## ①Zoomアプリ立ち上げてサインイン



設定ボタンをクリックします→右の画面に移ります

## ②プロフィール画面をクリック



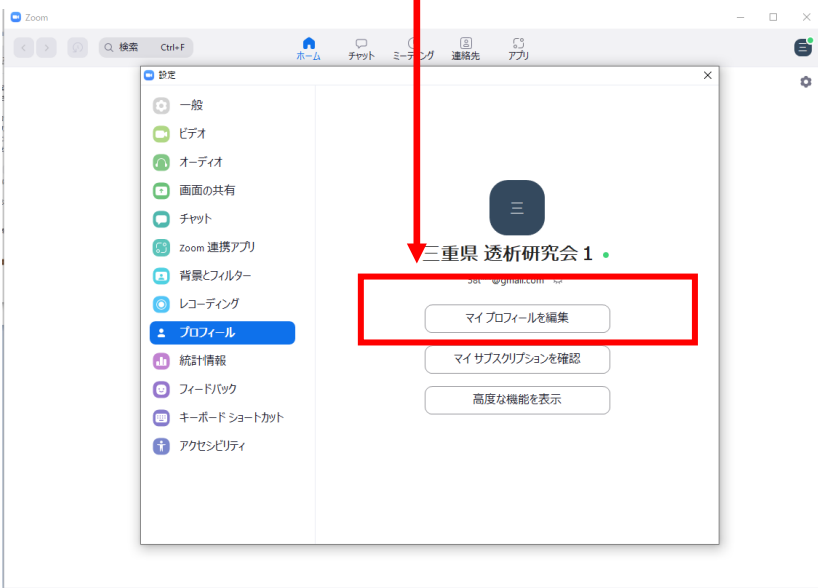
次ページの画面に移ります

# Zoom名称変更の方法

③この画面のマイプロフィール編集をクリック

④この画面に移ります

編集をクリック



マイプロフィール編集を押しただけではパソコンの画面上は変化ない場合もございます。

Microsoft Edge、Google Chrome等、各自使用しているブラウザソフトを確認して下さい。

ブラウザソフトのZoomホームページのアカウント画面に移ったのが右の画面です。もしサインインしていなければサインインの画面がでますので各自サインインして④の画面に移って下さい。

# Zoom名称変更の方法

## ⑤この画面で名称を変更

Zoom  
ソリューション ▾ プランと価格 お問い合わせ

ミーティングをスケジュールする ミーティングに参加する ミーティングを開催する ▾

個人

**プロフィール**

ミーティング

ウェビナー

個人連絡先

記録

設定

管理者

> ユーザー管理

> Zoom Chat 管理

> デバイス管理

> ルーム管理

> アカウント管理

> 詳細

Zoom ラーニングセンター

Zoomで主催されるミーティングまたはウェビナーに参加すると、名前やプロフィール画像などのプロフィール情報が他の参加者に表示される可能性があります。名前とメールアドレスは、サインイン中にアカウントオーナーまたはホストの代理としてミーティングまたはウェビナーに参加した場合にも、そのアカウントオーナーまたはホストに表示されます。アカウントオーナーとミーティング内の他の人々は、この情報をアプリや他のツールで共有できます。

名  姓

**表示名**  
  
Zoomで他のユーザーに対して表示する名前（ファーストネーム、フルネーム、ニックネームなど）を入力します

部署

マネージャー

ジョブタイトル

会社

この表示名を  
「所属\_氏名(漢字)  
(例:〇〇病院 中部太郎)」  
と設定して下さい。

名称変更しましたら  
保存して下さい

# 一般演題セッションの流れ

このたびは、第59回三重県透析研究会の座長の労をお引き受けいただき厚く御礼申し上げます。今回Zoom形式での発表の形式になります。対面での発表形式とは若干異なる部分があり、マニュアルを作成しましたのでご参照のほどよろしくお願い申し上げます。セッションの流れに沿いまして説明させていただきます。

## 1. セッション開始30分前～5分前まで

- ・各セッション30分程前までに、会場にお越しいただき担当するセッションのPCでキーボード等ご確認をお願いします。
- ・各セッション30分前から座長および演者がZoomに入室しますので、音声チェック・接続チェックをこの間に行います。

## 2. セッション開始5分前～開始まで

- ・開始5分前から一般参加者の入室となります。

### 3. セッション開始から

①座長がセッション開始の司会を行います。

「定刻になりましたので、一般演題〇◎ △□部門を始めたいと思います。よろしくお願いいたします」

②通常の一般演題発表と同じ流れになります。

演者・演題をご紹介いただきましたら、

パワーポイントナレーションパックを再生し画面共有させます。

発表が終わりましたら（動画終了）、画面共有を終了し質疑応答に移ります。

# ライブ配信時の質疑等々方法について

質疑応答に関しては基本的にはZoomのチャット機能を用いて行います！

ご質問がある場合は参加者がチャットに質問内容を入力し、座長が読み上げて演者が応答する形が基本となります。

→質疑応答パターン①

ほぼこのパターンになると思います

参加者が直接質問し、演者と質疑応答をご希望される場合

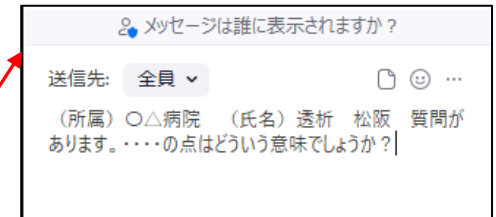
→質疑応答パターン②



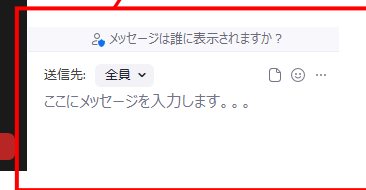
# ライブ配信時の質疑応答パターン①



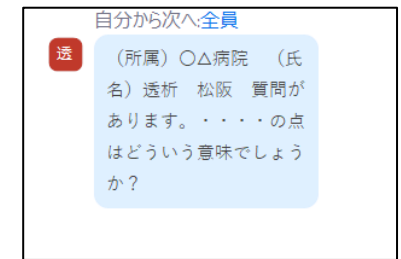
①ご質問がある方はこのチャット機能を押して所属・氏名・ご質問内容を入力して下さい。



②上記部分(「テスト」と記載)に(例:○△病院\_透析松阪 質問内容)と入力下さい。  
(改行するためにEnterキーを押すと送信されてしまいますのでご注意ください。)



ここで入力

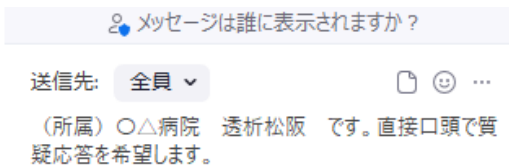


チャット機能に文面が出ますのでご質問内容を座長が読み上げて演者が質問に答えます。

# ライブ配信時の質疑応答パターン②



①ご質問がある方はこのチャット機能を押して所属・氏名・ご質問内容を入力して下さい。



②上記部分(「テスト」と記載)に(例:○△病院\_透析松阪「直接口頭で質疑応答希望します」等のメッセージをご入力下さい。  
(改行するためにEnterキーを押すと送信されてしまいますのでご注意ください。)

・座長先生より氏名があった後ビデオ・マイク機能をONの状態でご質問をお願いします。

ここで入力



マイクON



ビデオON

質疑応答の部分で若干トラブルの可能性あります。  
フリーの補佐役が随時補佐しますので問題が生じましたらヘルプして下さい。

## 4. セッション中～終了まで

発表時間は6分、質疑応答は3分です。恐らく3分を超えることはあまりないとは思いますが、3分を超えた場合には補佐役が伝えさせていただきます。

①ご担当セッションの演題が終了したら、終了の挨拶をお願いします。

「このセッションを終了します。尚、本会は各セッション別にZoomのURLを設けております。同一会場であっても、別のセッションは自動で移動はしませんのでご注意ください。移動の際にはプログラム日程ページから目的のセッションをクリックし移動をお願いします。

②レコーディングをoffにしてZoomを終了させてセッションが終了となります。

会当日に早めに配信会場にお越しただいただければ、担当者より説明させていただきます。よろしくお願い申し上げます。